

# ○国立大学法人埼玉大学大学院における他の大学院等で研究指導を受ける学生に関する規則

〔平成16年4月1日〕  
規則第56号

改正 平成18. 4. 1 18規則59 平成20. 3. 1 19規則97  
平成27. 3. 20 26規則100 平成31. 3. 7 30規則34

(趣旨)

**第1条** 国立大学法人埼玉大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第26条第3項の規定に基づき、学生が他の大学の大学院若しくは研究所等又は外国の大学の大学院若しくは研究所等（以下「他の大学院等」という。）において、特定の課題について研究指導を受ける場合の取扱いについては、この規則の定めるところによる。

(協議)

**第2条** 大学院学則第26条第1項の規定に基づく他の大学院等との協議は、次に掲げる事項について、事前に学長の承認を得て、当該研究科長が行う。

- (1) 研究課題
- (2) 研究期間
- (3) 対象となる学生
- (4) 研究終了の取扱い
- (5) 授業料等費用の取扱方法
- (6) その他必要な事項

(研究指導の許可)

**第3条** 他の大学院等において研究指導を受けることの許可は、当該研究科長からの申請に基づき、学長が行う。

(受入れの依頼)

**第4条** 学長は、前条により研究指導を受けることを許可した学生について、当該大学院等に受入れを依頼するものとする。

(研究指導の手続)

**第5条** 他の大学院等において研究指導を受けようとする者は、当該大学院等が国内にある場合は、履修願（別紙様式第1）を、外国にある場合は留学願（別紙様式第2）を指導教員の承認を得て、当該研究科長に提出しなければならない。

2 前項において、事前の協議ができない外国の大学院又は研究所等において研究指導を受けようとする者にあつては、当該大学院等の受入れを内諾する旨の証明書を添付しなければならない。

(研究指導の許可期間)

**第6条** 他の大学院等で研究指導を受けることのできる期間は、1年以内とする。

(研究課題)

**第7条** 他の大学院等において受ける研究指導の課題は、当該研究科の学生として必要かつ適切な指導を受けることが期待できる研究課題とする。

(研究報告)

**第8条** 他の大学院等において研究指導を受けることを許可された者は、研究指導を受け始めたときは、直ちに研究開始報告書(別紙様式第3)を当該研究科長に提出しなければならない。

2 他の大学院等において研究指導を受け終わったときは、直ちに研究終了報告書(別紙様式第4)及び研究成果報告書(別紙様式第5)に当該大学院等から交付された研究指導を受け終わったことの証明書等を添付の上当該研究科長に提出しなければならない。

(授業料の納付)

**第9条** 他の大学院等において研究指導を受けることを許可された者は、当該期間中においても、本学に所定の授業料を納付しなければならない。

#### 附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (平成18. 4. 1 18規則59)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則 (平成20. 3. 1 19規則97)

この規則は、平成20年3月1日から施行する。

附 則 (平成27. 3. 20 26規則100)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成31. 3. 7 30規則34)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

別紙様式第1

令和 年 月 日

殿

所属専攻名 .....

学籍番号 .....

氏 名 ..... ㊞

指導教員氏名 ..... ㊞

履 修 願

国立大学法人埼玉大学大学院学則第26条の規定に基づき、下記のとおり研究指導を受けたいので御許可下さるようお願いいたします。

記

1 研究指導を受ける他の  
大学院研究科名又は研究所名

2 研究指導期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

3 研究課題

4 理由

別紙様式第2

令和 年 月 日

殿

所属専攻名 .....

学籍番号 .....

氏 名 ..... ㊟

指導教員氏名 ..... ㊟

留 学 願

国立大学法人埼玉大学大学院学則第26条の規定に基づき、下記のとおり研究指導を受けたいので御許可下さるようお願いいたします。

記

- 1 研究指導を受ける他の  
大学院研究科名又は研究所名
- 2 所 在 地
- 3 研究指導期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
- 4 出発(予定)年月日 令和 年 月 日
- 5 研 究 課 題
- 6 理 由
- 7 渡航先の連絡場所

備考 滞在保証書又はこれに類する書類及び当該大学院等の概要又は案内書等を添付すること。

令和 年 月 日

殿

所属専攻名 .....

学籍番号 .....

氏 名 .....㊟

研 究 開 始 届

..... (研究所)

私は、..... (大学大学院) ..... (研究科) で ..... 教員の指導の下に研究課題 ..... についての研究指導を ..... 月 ..... 日から受け始めましたのでお届けします。

指導教員職名・氏名 .....㊟

令和 年 月 日

殿

所属専攻名 .....

学籍番号 .....

氏 名 .....㊟

研 究 終 了 届

..... (研究所)

私は、..... (大学大学院) ..... (研究科) で ..... 教員の指導の下に研究課題 ..... についての研究指導を受けておりましたが ..... 月 ..... 日研究を終了しましたのでお届けします。

指導教員職名・氏名 .....㊟

令和 年 月 日

殿

所属専攻名 .....

学籍番号 .....

氏 名 ..... ㊞

### 研 究 成 果 報 告 書

- 1 研究指導を受けた他の  
大学院研究科名又は研究所名
  
- 2 研究指導を受けた教員の職名・氏名
  
- 3 研 究 期 間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
  
- 4 研 究 課 題
  
- 5 研究成果概要(600字以内)